

統廃合反対!

# 9月10月大宣伝と署名をすすめよう

## 統廃合計画案の10月発表を見送る

県教委は、当初予定していた統廃合計画案の10月発表を見送りました。

いま、地域から「県立高校をつぶすな」声が急速に高まっています。日野の地域新聞「ヒノメイト」は一面トップを割いて、「日野高校の廃校で日野町が被るデメリットは計り知れない。町民が一丸となって同校の存続運動を展開すべき」と呼びかけています。愛荘町と甲良、多賀、豊郷の犬上郡3町の町長は一緒に県庁におもむき、知事に「愛知高校の存続」を求めました。6月議会では、県下19議会のうち9つが、知事と教育長への意見書などを採択しました。否決したところでも、賛否が拮抗し、9月議会では4つの議会が意見書採択の準備を進めています。高校統廃合は県知事選挙でも話題になり、嘉田知事は防戦に回りました。

## 「県民の意見を聞く会」が県民討論の場に

こうした中で、県は突っ走ることはできなくなり、予定していなかった「県民の意見を聞く会」を、急ぎよ、8月7日、8日に、大津と米原で開きました。そこは、県民討論の場と化しました。愛荘町の町長は「小規模だから活力がないと言えるのか。高校に通う子が、街を歩き、買い物をする。それが地域の活力だ」。そして、県が説明する統廃合の根拠が、参加者の討論でことごとく崩されていきました。

大規模校だから切磋琢磨するというのは事実と合わない。

ここ8年~10年は子どもの数は減らないどころか社会増を含めると増える可能性がある。

お金がないというが子どもに使う県予算は



全国最下位であり、しかも、統廃合によって浮くお金はわずかである。将来の35人学級を全く念頭に入れていない、などです。

そして「ほとんどの県民が統廃合の動きを全く知らない。まず、地域や職場で討論と話し合いを」の声に、大きな拍手がわきました。

県教委は、当初10月に統廃合計画の案を発表する予定でしたが、延期せざるを得なくなりました。しかし、今年度中に計画を発表する枠組みは変えていません。この秋のたたかいが今後の行方を決定します。いま、「明るい滋賀の会」や県労連が高校統廃合問題を最優先の課題にして取り組みを始めました。学校現場から行動に立ち上がりましょう。

夕方の駅前行動 18時~19時	署名宣伝	的に参加して下さい。
ブロック	宣伝場所	9月12日(日) 16時から17時 パルコ前
9月13日(月)	湖北 長浜駅東	9月25日(土) 16時から17時 膳所駅前
14日(火)	彦根 彦根駅西	10月9日(土) 16時から17時 草津駅・
15日(水)	湖東 八幡駅南	10月23日(土) 16時から17時 石山駅・
16日(木)	湖南 希望ヶ丘団地	
21日(火)	湖西(北) 堅田駅東	署名は9月15日が第1次の締め切り
22日(水)	湖西(南) 石山駅・テラス	です。手元にある分を提出して下さい。
この日は、「明るい会」や県労連の皆さんが、午後宣伝カーで地域を回ります。		統廃合計画案の発表までは現在の署名を続行します。
土日作戦 署名ビラ撒き		県立高校をつぶすな 県民のつどい
執行委員会の日に合わせて行動を設定		(500人規模)
しました。他団体からの参加も見込まれています。それぞれ最寄りの場所に積極		11月3日(祝・水)14時~
		米原公民館大ホール

**高校統廃合はストップせよ**  
**速報 第6号** 2010/09/10 発行：滋賀高教組

(増し刷りして教職員に配布し、また掲示板に貼るなどして下さい)